



く せ ん 薫 泉

学校の目標
社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指し、次のような子どもを育成する。

・よく考え、進んで学習する子ども
・いつも元気で、じょうぶな子ども
・こころ豊かで、やさしい子ども

こどもたちの健やかな成長を願って

副校長 出口芳子

ようやく暑さも落ち着き、スポーツにも勉強にも、活動するには最適な実りの秋です。五年生のこどもたちが大切に育ててきた水田の稲穂も黄金色に色付き、収穫のときを迎えました。

そこで、今号の「薫泉」では、さまざまな食べ物が旬を迎える味覚の秋、「食育」についてお伝えします。近年、偏った栄養摂取、朝食欠食など食生活の乱れや肥満・痩身傾向など、こどもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しています。こうした問題を解決する重要な役割を果たすのが「食育」です。こどもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要となっています。

一学期の「矢口農園」では、稲作の他にも、トマトやオクラ、茄子、大葉などの野菜や大豆、じやがいもなど、生活科や理科、総合的な学習の時間の学びと関連付けた栽培活動が行われ、やぐち応援隊のグリーンさんと一緒にお世話をするこどもたちの姿をよく見かけました。こうした栽培体験を通して豊かな感性を身に付け、「食べ物を大切に感謝の心」が育まれます。加えて、農林水産省では、「食べ物の選択や食事づくりができる」「日本の食文化を理解し伝えることができる」「一緒に食べたい人がいる（社会性）」などを、食育で

育てたい「食べる力」として示しています。

成長期のこどもたちに対する食育は、こどもたちが生涯にわたって健やかに生きていくことができるよう、その基礎をつくるために行われるものです。学校における食育の要となる学校給食の始まりは、明治二十二年に山形県の小学校で弁当を持つてこれられないこどものために無料で作ったとされています。戦争による中断の後、戦後の食糧難による児童の栄養状態の悪化から再開が求められ、昭和二十二年に再開されました。

現在の学校給食は、家庭で不足しがちな栄養素を補うためのメニューや薄味の習慣化、脂肪を多くとりすぎないようにするなど、生活習慣病の予防にも配慮し、限られた予算の中で工夫をして、美味しく魅力ある学校給食を作っています。そうして作られた給食をしっかりと食べることで、こどもたちの元気な身体が作られます。また、教室でみんなと一緒に食べることによる食事の楽しさ・大切さも学びます。また、ご家庭では、学校での給食当番と同様に、食事の手伝い（食卓の準備、配膳、下膳、食器洗いなど）をすることで、食への関心が高まり、食の自立につながるすることができます。十月二十九日の給食試食会では、栄養士より給食について詳しくお伝えいたします。

十月の献立には、絵本とのコラボ給食「ルルとララのかぼちゃのプリン」が登場します。この機会に、学校給食を話題にして、日頃の食事について振り、「味覚の秋」を楽しんでください。

【お知らせ】

◎早寝・早起き・朝ごはん月間について

十月は大田区をあげての早寝・早起き・朝ごはん月間です。ご家庭の協力をお願いいたします。

◎四町会合同運動会について

十月六日（日）午前中（十時～十二時三十分）に矢口小学校にて、四町会合同運動会が行われます。ぜひご参加ください。（受付 九時三十分より）

十月の生活目標

友達を大切にしよう 生活指導部

友達は、楽しい時もつらい時も支えてくれる大切な存在です。友達を大切にするためには、いくつかの約束があります。

① 感謝の気持ちをもつ

友達が自分にくれたことには、感謝の言葉を伝えましょう。ありがたい一言が、お互いの信頼関係を深めます。

② 思いやりをもつ

友達が困っているときには、助けの手を差し伸べましょう。また、友達の気持ちを尊重し、共感することも大切です。

③ 正直でいる

自分の気持ちや考えを素直に伝えることで、よい関係を築くことができます。こどもたちが、友達とのすてきな時間をすごせるように、ご家庭でも話題にしてください。

『なかよし班活動』

特別活動部

なかよし活動では『異年齢交流を通して、「社会性の基礎となる部分」の「人と関わりたい」という意欲を育み、「人と関わる喜び」を自ら獲得できるようにする。』ことを目標に活動しています。矢口小は、一年生から六年生の異年齢グループを編成し、六年生のリーダーを中心に遊びを中心とする活動をします。リーダー会（六年生三十六名）を開き、その後六年生会議（全員）をして詳細に活動計画を立て、担当の教員に内容を確認してもらいながら活動日を迎えます。当日はどの班も楽しそうに活動し、多くの班で下級生たちがリーダーを慕う様子が見られます。事後の振り返りも行うことで、活動の質も少しずつ向上しています。十月は、多摩川への全校遠足を予定しています。遊びや班での活動を通して、人と関わる楽しさを学んでほしいと思います。